

BMW MINI 2213

R55・R56・R57・R58・R60 用取説

装着前に必ずお読み下さい。

- ・理論上、運転席エアバック(以下:SRS)を取り外しても、警告灯が消灯されていればハンドル以外のエアバッグは作動するはずですが、完全な作動は保証出来ません。
- ・運転席 SRS を取り外すことにより、任意保険の契約内容の変更の手続きが必要になる場合があります。ご加入の保険会社にお問い合わせください。
- ・純正ステアリングにホーン以外のスイッチ類が装備されている車種は、その機能が使用出来なくなります。本体側で操作して下さい。
- ・本製品は 2 ピース構造になっており、上部(アッパー)と下部(本体)はボルトで工場出荷時に規定のトルクで締め付けてあります。絶対に緩めないで下さい。
- ・稀に車両の電気的特性により、SRS警告灯が消灯できない場合があります。ご了承下さい。
- ・純正ハンドルの取り外しについては各自動車メーカーの整備指示書(解説書)に従って作業して下さい。本書での取り外しはあくまでも参考程度にしてください。
- ・ステアリングは重要保安部品に該当しますので、しかるべき知識や技術をお持ちの専門店へ作業をご依頼ください。

装着手順

1、作業開始準備

作業前にタイヤとステアリングホイールを直進状態にして下さい。

2、バッテリー端子の取り外し

バッテリーのマイナス端子を外して下さい。

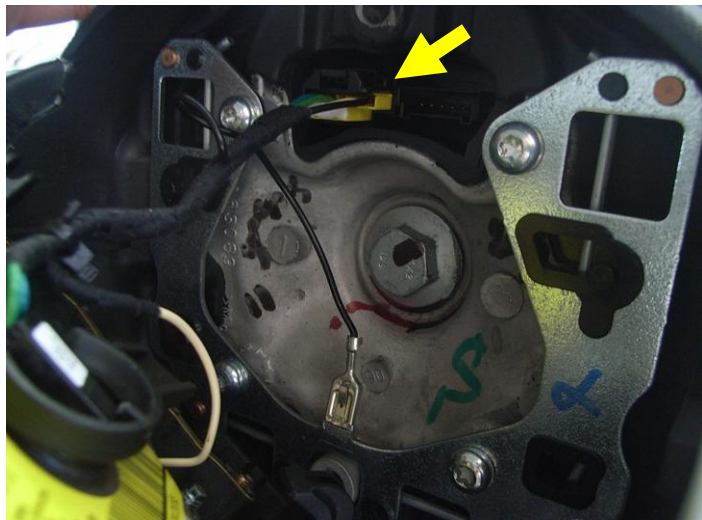
(作業が完全に終わるまで絶対に端子を接続しないで下さい。)

3、純正ステアリングの取り外し開始



純正ステアリングの裏側、6時方向にある穴にΦ4～5mmで先端の尖っていない棒を挿し込んで下さい。右図のように純正ハンドル内のロッドスプリングが押されてSRS本体が外れます。

4、SRSモジュールの取り外し



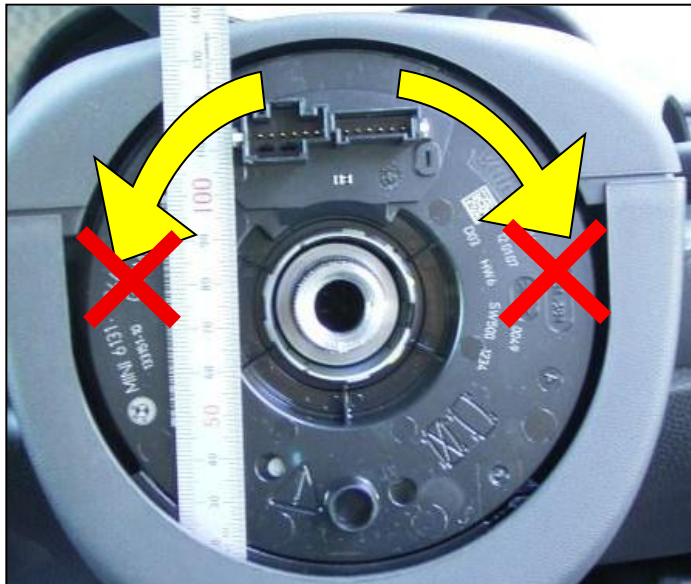
SRS本体モジュールを外し、SRS 裏側のコネクタとホーン用コネクタ(黄矢印)を外して下さい。

注 取り外したSRS本体には絶対に電気を流さないで下さい。(テスター等も含む)

5、ステアリングの取り外し

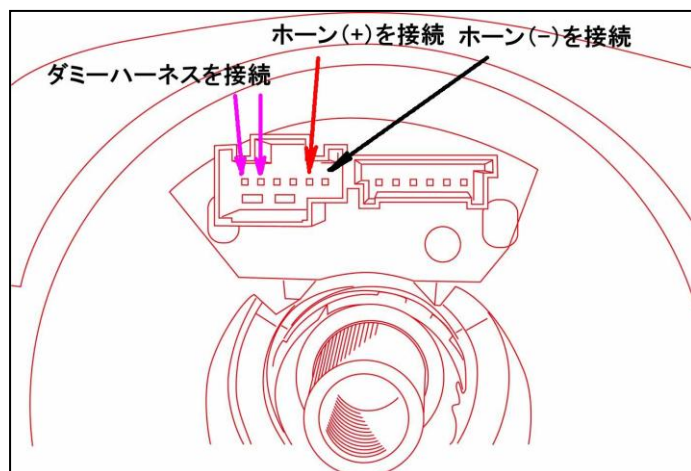
車両の整備指示書を参考にしてステアリングを取り外します。

ステアリングを完全に外す前にシャフトの先端にトップの目印をつけておくと、ボスを取り付ける際にわかりやすくなります。



この時車体側スパイラルケーブルは絶対に回さないで下さい、左右の回転数が決まっていますので、回転させてからボス等を取付けますと中の配線を切断します。

6、付属ホーンハーネスの接続



4 で外したコネクタが挿さっていた箇所に付属ホーン配線を接続します。

赤色の配線は右から二番目、黒色は一番右に挿入してください。

7、SRS 配線の処理

付属のエアバッグキャンセラーを 6 の図の箇所に接続してください。

配線の極性はありません。差し込んで抜けないようにビニールテープなどで固定して下さい。

車両の電気的な特性の個体差で、消灯できない、もしくは時間が経ってから点灯してしまう場合があります。ご了承ください。

8、ボスの取付け

スパイラルから出ているホーンなどの配線をボスの中に引き込みつつボスのトップマーク(・)を12時側にし、5で印を付けた箇所に角度を合わせてステアリングシャフトに挿入してください。

取り付けする社外ステアリングをボスに仮止めし、タイヤとステアリングのセンターが合っているか確認してください。取り付け角度に問題が無ければステアリングを外します。

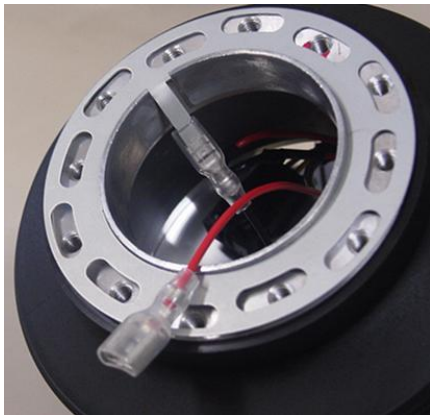
※シャフトの1山以下の調整はできません。センターが出ない場合はタイロッドの調整でセンターを出してください。

9、ホーン配線の接続

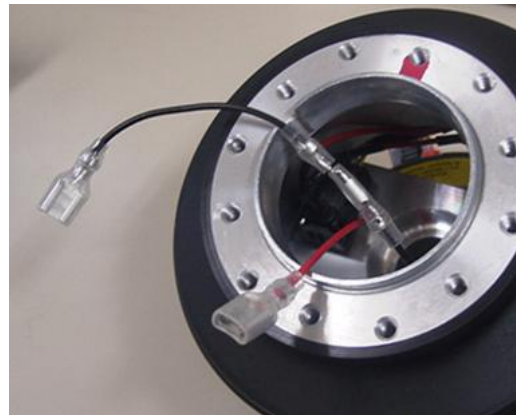
使用するステアリングによって配線の接続方法が変わります。

MOMO タイプのステアリングは A を、ナルディタイプは B をお読みください。

A

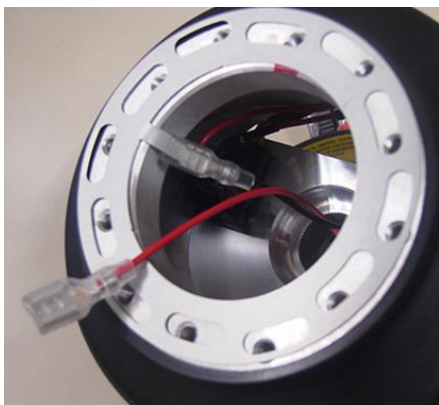


ホーンボタン裏端子1極タイプ
(カットリング+アースリングを使用)

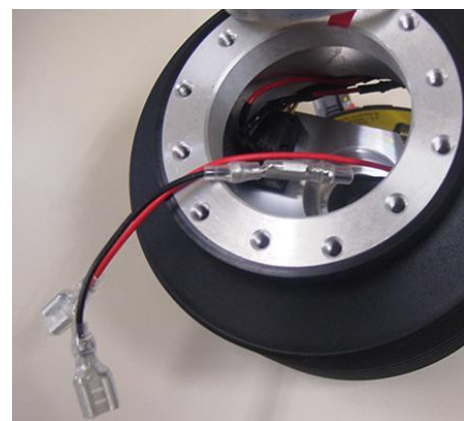


ホーンボタン裏端子2極タイプ
(カットリングのみと変換コードを使用)

B



ホーンボタン裏端子1極タイプ
(カットリング不使用+アースリング)



ホーンボタン裏端子2極タイプ
(変換コードのみを使用)

10、ステアリングの取り付け

取り付けする社外ステアリングホイールをボス付属のネジで取り付けします。ステアリングの種類により使い分けてください。ネジの締め付けトルクは **676N・cm**です。

11、センターボルト締め付け

純正のセンターボルトを使用しボスを規定トルクにて締め付けて下さい。

締め付けトルクは 30N・mです。

12、ホーンボタン取り付け

使用するホーンボタンに配線を挿してボスに取り付けて下さい。

2極タイプの場合はどちらの端子がプラスマイナスかを確認し、9 で接続した赤線と黒線をホーンボタンに接続してください。

13、作業終了

バッテリー端子を接続して、ウインカー、ホーンのテストをしてエンジンをかけてSRSモニターランプが消灯するのを確認して下さい。

(異常があった場合はバッテリー端子を外してから修正作業をして下さい)

取り外したSRSモジュールは純正ステアリングに取り付けた状態でSRS本体を上に向け保管して下さい。(保管方法はディーラーにご相談下さい)

株式会社ワークスベル

〒391-0011 長野県茅野市玉川 8507

TEL 0266-79-3761 FAX 0266-79-4706

Email: support@worksbell.co.jp

URL: <http://www.worksbell.co.jp>